

2011年9月12日

私立大学図書館協会西地区部会  
東海地区協議会加盟館 各位

私立大学図書館協会西地区部会  
東海地区協議会研究会運営委員長校  
中部大学附属三浦記念図書館  
館長 鶴田正道  
(公印省略)

2011年度東海地区協議会第2回研究会の開催について(ご案内)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さてこのたび、第2回研究会を下記の要領で開催いたします。皆様方にはご多忙中のこととは存じますが、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

つきましては、参加の有無を別紙出欠票にて 10月14日(金) までに E-mail によりご返信ください。

なお、図書館で作成しているガイドやグッズなどを持ち寄り、「図書館ガイド・グッズセッション」【別紙1】を行います。ご参加いただける加盟館におかれましては、別紙テーマに関する各館作成物をご持参くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

- 日 時 2011年10月28日(金) 10:00~16:30
- 会 場 中部大学 リサーチセンター 2階大会議室  
愛知県春日井市松本町 1200  
<http://www.chubu.ac.jp/location/index.html>  
会場へは公共交通機関でお越しください。
- テーマ 「本と大学生をつなぐ：図書館員の発想力と連携力で」  
第2回：教育と連携させる
- 対 象 加盟館に勤務する図書館職員(派遣・委託等を含む)  
※東海地区大学図書館協議会(国公私)にもご案内しています。
- 申込方法 【別紙2】の方法でお申込みください。  
参加されない場合もお手数ですが、E-mailにてご連絡をお願いいたします。
- 昼 食 各自ご用意いただくか、学内食堂をご利用ください。  
※当日、食堂マップを配布します。
- 連絡先 名古屋学院大学 学術情報センター 担当者 中田・清水  
E-mail toshokan@ngu.ac.jp  
TEL 052-678-4092(直通) FAX 052-682-6826

2011 年度私立大学図書館協会西地区部会  
東海地区協議会研究会第 2 回研究会スケジュール

- 10 : 00～10 : 30 受付・展示準備  
※展示準備はこの時間に済ませてください
- 10 : 30～10 : 35 会場校挨拶  
鶴田 正道 (中部大学附属三浦記念図書館 館長)
- 10 : 35～11 : 00 東海地区研究会アンケート集計結果報告  
保富 洋子 (豊田工業大学総合情報センター)
- 11 : 00～11 : 25 図書館見学会報告 <大阪大学・神戸学院大学>  
加藤 直美 (愛知工業大学附属図書館)  
島田 美津穂 (愛知大学豊橋図書館)
- 11 : 25～11 : 50 【事例発表 1】  
「図書館利用者教育の取り組み：中部大学の事例」  
稲垣 啓吾 (中部大学附属三浦記念図書館)
- 11 : 50～13 : 10 昼食、図書館ガイド・グッズセッション下見
- 13 : 10～13 : 35 【事例発表 2】  
「パスファインダー作成における主題分析の応用：教育と連携するために」  
鹿島 みづき (愛知淑徳大学図書館)
- 13 : 35～14 : 00 【事例発表 3】  
「大学連携による共同図書環の取り組み：  
学生の視点に立った展示と学生の参画手法」  
春日井 隆司・大仲 聡子  
(愛知県立大学学術情報センター図書館)
- 14 : 00～15 : 00 【講 演】  
「アカデミック・リンクという理想：  
本物のラーニング・コモンズをめざして」  
米田 奈穂 (千葉大学附属図書館)
- 15 : 00～15 : 15 休 憩
- 15 : 15～15 : 55 図書館ガイド・グッズセッション
- 15 : 55～16 : 00 閉会挨拶
- 16 : 00～16 : 30 施設見学 (図書館)

第2回研究会の「図書館ガイド・グッズセッション」では、各館で作成したガイドやグッズなどを持ち寄り、参加者のみなさまの情報交換・情報交流の場としていただく予定です。

<目的>

各館のガイドやグッズを集約し、他館の事例を一度に見ることができる場を提供する。  
さらに、参加者同士で情報交換・情報交流し、各館での取り組みの改善につなげていただく。

<対象> 「本と大学生をつなぐために自館で作成しているガイド・グッズ」

1. 授業との連携で使用している作成物  
(例) ガイダンスで使用しているテキスト、パスファインダー など
2. 利用を促進するために作成している案内、グッズ  
(例) 利用案内、葉、クリアファイル、ブックカバー、読書ポイントカード など

<内容概要>

1. 展示ブースに、持参した作成物を展示する（受付終了後）
2. 他館の広報物に対して、コメントを記入する（昼食休憩時）
3. コメントの内容を参考に、情報交換をする

<お願い>

1. 当日はこちらでご用意した展示ブースに、自館のガイド等を1点以上展示してください。ガイド等は当日ご持参ください。
2. お持ちいただく物は、自信作である必要はございません。試作段階で他の参加者の意見を参考にしたいといったガイド等も歓迎いたします。
3. 展示ブースの広さは1館あたり会議机 1/3（約 50cm×約 60cm）程度です。複数点ご用意いただく場合は、ブースに収まるようにお願いします。
4. 他館の広報物を持ち帰りたい場合は、当日、当事者同士でご相談ください。研究会ではコピー等の対応はいたしかねますので、他館の事例が撮影できるようにデジタルカメラをご持参していただくことをお勧めいたします。
5. 情報交換が円滑に進むように、お持ちいただくガイド等のアピールポイントや、他館の参加者の意見を聞いてみたい点、困っている点などをご提示ください。以下の例を参考に、事前にご記入いただき印刷して、当日ガイド等と共に持ちください。

----- 切 り 取 り -----

図書館名	〇〇大学附属図書館
内 容	例：図書館ガイダンス（新入生用）で使用するガイド
アピールポイント	新入生用なので、知ってほしい情報に絞って掲載した。
ご意見 ください	色使いはどのような印象を受けましたか？ アドバイスをお願いします。
その他	〇〇について困っている

※上記例を参考にご記入の上、印刷して当日お持ちください。

## 2011 年度第 2 回研究会出欠票

図書館名 \_\_\_\_\_

参加する

氏 名	職名

参加しない

出欠票送付期限：2011 年 10 月 14 日（金）

送付先：〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町 1 番 25 号

名古屋学院大学 学術情報センター

担当：中田 晴美

E-mail : [toshokan@ngu.ac.jp](mailto:toshokan@ngu.ac.jp)

\*集計の都合上、E-mail にこの Word ファイル（出欠票のみ）を添付いただき、  
ご回答をお願いします。

多くの方のご参加をお待ちしております。